

富士山の火山活動 (平成 16 年(2004 年)) *

Annual Report of the Volcanic Activity of Fujisan (2004)

気象庁地震火山部火山課
Volcanological Division, JMA

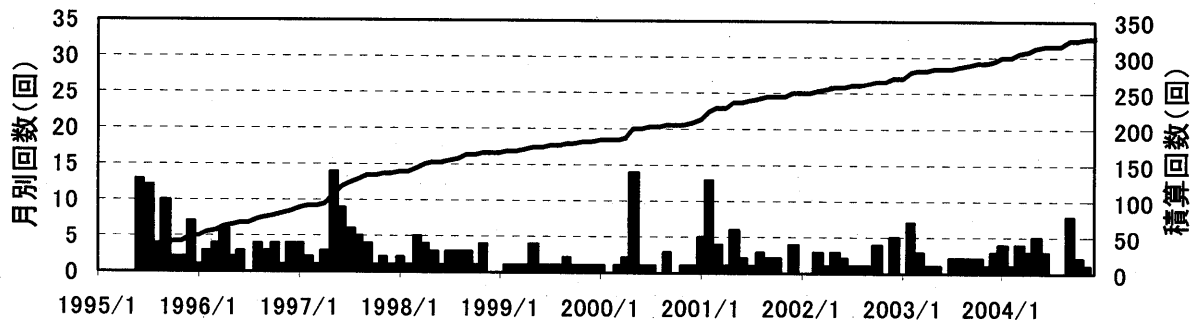
1. 2004 年の火山活動概況

富士山では、6 月に低周波地震が一時的にやや増加したものの、特段大きな変化はなく、静穏な状態が続いた。

2. 地震活動

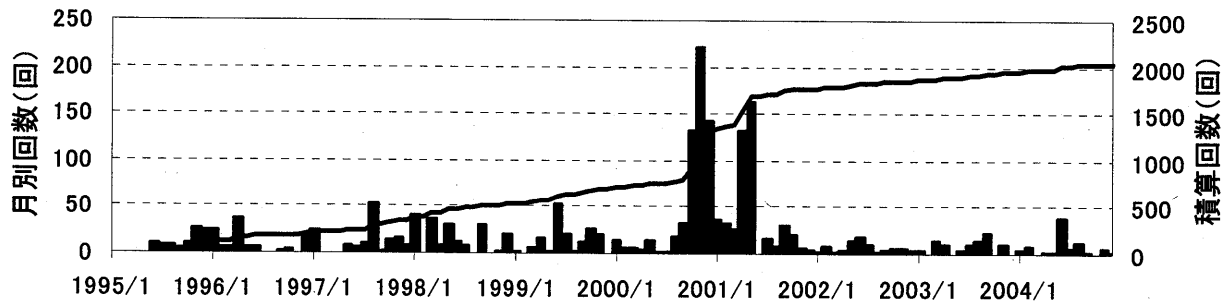
山頂に設置した地震計の記録によると、2000 年後半から 2001 年前半にかけて活動が活発化した低周波地震は、2004 年 6 月に一時的にやや増加し月回数 39 回となったが (月回数が 30 回を超えたのは 2001 年 9 月以来)、その後は落ち着いた状態が続いている。高周波地震の回数は少ない状態が続いた。これらの活動域に、特段の変化はみられていない。(第 1~3 図)

また、火山性微動は観測されなかった。



第 1 図 富士山 高周波地震月別回数 (1995 年 6 月~2004 年 12 月)

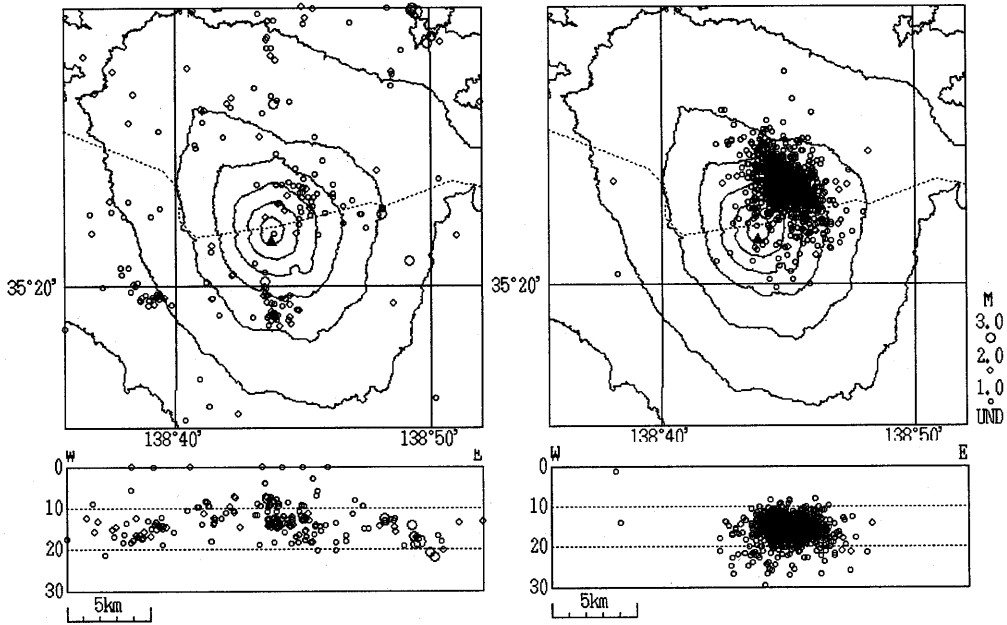
Fig.1 Monthly frequency of high-frequency earthquakes (June, 1995 - December, 2004).



第 2 図 富士山 低周波地震月別回数 (1995 年 6 月~2004 年 12 月)

Fig.2 Monthly frequency of low-frequency earthquakes (June, 1995 - December, 2004).

* Received 27 April, 2005



第3図 富士山 震央分布図 (1995年6月~2004年12月)
 左上：高周波地震 震央分布図、右上：低周波地震 震央分布図
 左下：高周波地震 東西断面図、右下：低周波地震 東西断面図
 ※この資料の作成には、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所、神奈川県温泉地学研究所、及び気象庁のデータを使用している。

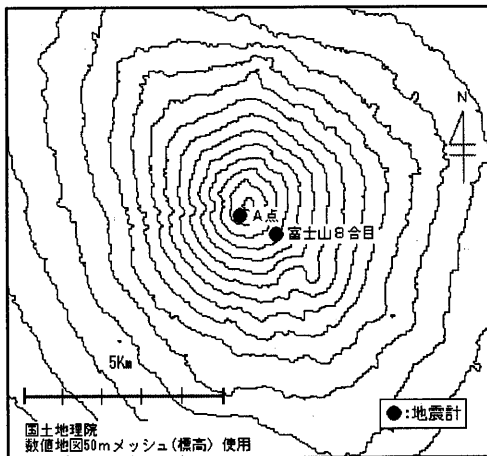
Fig.3 Epicenter distribution (1995.6 - 2004.12).
 Left: High-frequency earthquakes. Right: Low-frequency earthquakes.

3. 観測点情報

第1表 富士山 気象庁の観測点

Table 1 Observation sites of JMA.

測器種類	地点名	設置位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	A点(富士山測候所跡)	35°21.45'	138°43.83'	3772	0	1987.8.25	短周期 3成分
						2002.10.9	広帯域 3成分
	富士山8合目	35°21.05'	138°44.57'	3235	-1	2002.10.9	短周期 1成分 広帯域 3成分



第4図 富士山 気象庁の観測点配置図

Fig.4 Observation sites of JMA.